

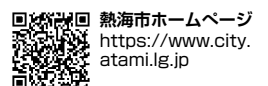


レモン発祥の地 熱海 そのはじまりとこれから



◆ 今月の主な内容 ◆

新年のごあいさつ	2
日 ^ひ 出 ^い る熱海 レモン物語	4
伊豆文学の聖地 千年紀	8



熱海市ホームページ
<https://www.city.atami.lg.jp>



熱海市議会
議長
川口 健



熱海市長
齊藤 栄

新年のごあいさつ

「伊豆山土石流災害からの復旧・復興 と地域経済の更なる活性化」

明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、清々しく新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

さて、昨年はスポーツの分野で熱海の若手が活躍いたしました。7月には熱海中学校出身の熱海富士関が、大相撲名古屋場所において優勝決定戦を制し十両優勝を飾ると、秋場所と九州場所でも惜しくも敗れ、賜杯を逃しましたが、熱海富士の名前は全国に知れわたりました。

また、泉中学校出身の鈴木芽吹選手が昨年1月の箱根駅伝に3年連続で出場し、優勝に大きく貢献しました。そして最終学年で駒澤大学陸上競技部主将として挑んだ10月の出雲駅伝、11月の全日本大学駅伝で優勝するなど、目覚ましい活躍を見せております。この2人の熱海出身の若者が全国で活躍する姿は、市民の皆様にとって皆さんの元氣と希望をもたらしてくれました。そして、昨年、私は、「伊豆山土石流災害からの復旧・復興」と「コロナ禍等からの力強い経済再生」を重要テーマに掲げ、取り組んでまいりました。

昨年9月には、伊豆山の被災地域における災害対策基本法第63条に基づく警戒区域が解除され、被災された方々の帰還が始まりました。被災された方々が現地に戻り生活を再開させ

「安心して生活できる街、 熱海を目指して」

年頭にあたり謹んで新年のお慶びを申し上げます。旧年中は本市議会の活動に際しまして、格別のご理解とご協力を賜りましたことに衷心より厚く御礼申し上げます。

昨年は振り返りますと、世界中で地域紛争が繰り返され、現在もその状況は続いており、ロシアがウクライナへ侵攻して始まった戦争は既に1年10カ月にもおよびます。このような行為は国際平和と秩序を脅かすものであり、断じて許すことはできません。一刻も早く世界平和が訪れることを切に願っております。

こうした国際情勢の中でありましたが、静岡県が昨年の「東アジア文化都市」に選定された1年でもありました。年間を通して日中韓3カ国の文化交流事業が県内各地で開催されました。本市におきましても、10月に「東アジア文化都市2023 in 熱海」を開催し、熱海芸妓衆の方々が「華の舞」を韓国の全州交流団と共演するなど、両地域間の友好親善が図られました。

本市ではこうした貴重な機会を捉えることで、この国家的プロジェクトの根幹に込められた世界平和への想いを深めると共に、人と文化の交流が大いに進んだ1年となりました。また他方では、コロナ禍からの脱却を契機として、社会・経済活動の正常化が進みました。本市では、生活支援と事業継続を後押しする

るためには、河川・道路の整備、被災宅地の復旧など、これからも取り組むべき課題が多くありますが、被災者の皆様の声をしっかりと聴きしながら、着実に復旧・復興の歩みを進めてまいります。

また、昨年5月には、新型コロナウイルス感染症が2類相当から5類へと、感染症法上の位置づけが変わり、行動制限が大幅に緩和されました。観光地熱海としては、多くの観光客にお願いいただき、総じて賑わいのあった1年でありました。

今後は、この流れを確実なものにする共に、平日のビジネス利用やインバウンドの誘客の促進など、熱海観光の新たな市場を開拓してまいります。新年におきましては、引き続き、「伊豆山土石流災害からの復旧・復興」と「地域経済の更なる活性化」に最優先で取り組んでまいります。また、中長期的な視点で熱海市が持続的に発展する仕組みづくりを目指した「熱海2030ビジョン」の実現にも取り組み、教育、福祉、環境などの分野に関する施策の充実を図り、「熱海に住んで良かった」「熱海に移り住みたい」と思っていたただけるまちづくりを進めてまいります。

市民の皆様におかれましては、市政に対するご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。新年が市民の皆様、そして熱海市にとりまして素晴らしい年になることを祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

ための生活応援クーポンの販売や、交流人口などの拡大に向けたJTBとの包括連携協定の締結、インバウンド誘致に向けた台湾旅行博への出展などが実施され、アフターコロナの反攻勢が進みました。若い世代を中心とした観光客が戻り、観光地熱海の賑わいを取り戻しつつあると感じた1年でもありました。

大変明るいニュースも届きました。大相撲2場所連続で優勝争いを繰り広げた熱海富士関や、泉小中学校出身で駒澤大学陸上競技部主将の鈴木芽吹選手の活躍は、私たち市民に大きな感動をもたらしてくれました。

今年は、伊豆山土石流災害からの復興を引き続き最優先で進める一方、観光ではインバウンド戦略としての新たな観光コンテンツの造成や、糸川あたみ桜ライトアップに合わせたイベント展開など、大きく期待のできる施策が進もうとしています。

また、地域づくりの分野では旧網代小学校の地域拠点としての整備が進められており、活力ある地域共生社会の実現に向けた動きが期待されます。

市議会といたしましても切磋し、市民の皆様への期待に確実に応えてまいりたいと決意を新たにいたしております。皆様の温かいご支援を、今年も市議会に賜りますようお願い申し上げます。

今年1年の市民の皆様のご健康とご多幸を心より願ひ、新年のご挨拶といたします。

● 観光だけに左右されない
豊かな熱海を目指して

ちょうどオリンピックに向けて日本中が賑わい、熱海の観光がV字回復と言われていた平成31年に、熱海高校の授業内で生徒たちが熱海の未来を考えた際に、こんな意見が出されました。

「熱海にとって観光は大切だけど、観光だけでまちの景気が左右されてしまうのは大丈夫なのか？」



上 / 熱海産レモンの収穫の仕方を指導してもらい、販売用のレモンを収穫する様子
中 / 初島の複合リゾート施設「PICA 初島」でのレモンの植樹の様子
下 / 熱海レモン祭りについてまとめた図

熱海高校からのお願い

熱海高校ではこの取り組みのパートナーを募集しています。もしご協力いただける企業様がいらっしゃいましたら、「この木?なんの木?レモンの木!プロジェクト」までご連絡ください。

熱海高等学校教務課
TEL: 0557-68-3291

熱海高校の
Webサイトは
こちら▶



熱海高校の生徒による「この木?なんの木?レモンの木!プロジェクト」をご存知でしょうか?

今年、初島での植樹などがメディアに掲載されたので、ご存知の人も多いかもしれませんが、その始まりは意外な所からでした。

● 地域の資源で
地域を支える

そこで熱海高校の生徒が考えたのが「地域にある資源で地域を支える」というアイデアでした。

熱海の資源をリサーチする中で、生徒たちが着目したのが、まだまだ注目されていなかった熱海発祥のレモンでした。

熱海が発祥といわれながらも、まだその認知度も低く、生産量も少ない状況でした。そこでまずは広島

● 今後に向けた活動

熱海高校の取り組みは着実に広がりを見せ、活動を知った地域の企業からの提案などもあり、令和4年にはACAOFORREST・山本様農地・リゾートピア熱海に植樹を行い、令和5年にはPICA初島での植樹だけでなく、国産レモン発祥の地のPRとして、富士急グループと共同した取り組みも始まりました。

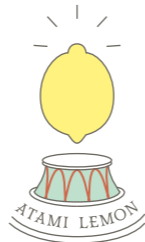
現時点でのこの取り組みのゴールとしては、国内のレモン栽培関係者を集めた「レモンサミット(レモン祭り)」の開催となっていますが、そこまでは、まだ多くの課題があります。

熱海ならではのレモンの商品開発を行うには、熱海市内におけるレモンの生産量が足りないことです。またサミットなどのイベント開催には、開催するための専門的な知見やノウハウを生徒が学ぶ必要があります。

このように、多岐にわたる課題の解決に向けて、地元企業と連携しながら、生徒の学びの題材にすることを試みている熱海高校のこちらのプロジェクトは、生徒たちの実践的な学びという観点だけでなく、地域課題の解決という点からも非常に魅力的な取り組みとなっています。

注目!

国産レモン発祥の地である熱海で
高校生たちのレモンを通じたチャレンジ



レモンの
今の物語

LEMON
x
HIGH SCHOOL

始まりは明治初年

某外国人の熱海、富士屋旅館に来遊し

ATAMI LEMON STORY

其一果を得て其種子を播下して発生したるものなり

レモンを食膳に供したる際に

天正六年(一九一七年) 月刊雑誌「果樹」第一六六号 伊豆紀行 探検道人著

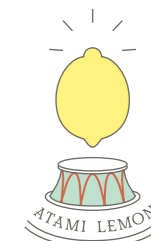
発行元 静岡県浜岡町 日本柑橘協会

近年、熱海では「レモン発祥の地」としてレモンを使ったお菓子などが販売されていますが、どうして熱海はレモン発祥の地といわれるのでしょうか?

その出典を調べると「静岡県柑橘史」という1冊の本にたどり着きます。

その本の記載によれば、大正6年に発行された月刊雑誌「果実」の紀行文に「熱海町役場を訪れ、レモンの由来と栽培状況を確認したところ、ある外国人が富士屋旅館を訪れた際に、食事として提供されたレモンの種を植えたことから始まり、鍋島公爵の別荘地内には67本のレモンが栽培されている。」との記述が記録されており、この文献が残されていることから、レモン発祥の地として認知されています。

たとえば、熱海ならではのレモンの商品開発を行うには、熱海市内におけるレモンの生産量が足りないことですが、またサミットなどのイベント開催には、開催するための専門的な知見やノウハウを生徒が学ぶ必要があります。



熱海とレモンの未来と可能性

LEMON x ATAMI CITY

注目!

熱海高校だけでなく、最近さまざまな事業者がレモンを使った商品も開発していますし、また5ページで生産量の課題の記述がありました。レモン栽培を検討する新規就農希望者も増えているそうです。

●農地法の改正と農業の可能性

令和5年農地法の改正により、これまで農地を取得する際に設定されていた土地の下限面積(千平方メートル)が撤廃され、小さい面積の農地を取得することができるようになりました。

これにより、高齢化などによる耕作放棄地の拡大に歯止めをかけ、多様な担い手の確保と新しい就農の在り方に期待が寄せられています。

市は地形的に傾斜地の農地が多く、また、兼業での農業に関する問い合わせが多いため、今回の農地法改正により、新規就農者への幅が広がりました。

現在、農業形態も多様化しており、兼業農家での新規参入や、農作

物を加工・販売し、付加価値を高めることで、所得向上や雇用の確保を目指す6次産業化などさまざまなです。

農業委員会では、新規就農希望者や現在農業を行っている人の農地の取得や賃貸借についての相談を受け付けています。

熱海高校のプロジェクトでは、熱海産レモンの生産性向上が課題の一つです。

レモン栽培に興味のある人は、ぜひ挑戦してみてくださいか。

●家庭菜園でもレモンを楽しむ

「農業」の記載が続きましたが、農地以外の住宅の庭先で楽しむ家

庭菜園でもレモンの栽培を楽しむことは可能で、レモンの木は観賞用のシンボルツリーとしても人気があります。

レモンの花は年に何回も開花する四季咲き性の特性があり、花を楽しむ期間が長いだけでなく、「自家結実性」と呼ばれる、自身の花粉で受粉して実をつける特性のある植物でもあり、庭先の一本でもレモンの果実を楽しめる植物です。



●熱海とレモンの未来

「レモン発祥のまち」といわれた時に、まだ熱海のまちを想像する人は多くはないかもしれません。

しかし、熱海とレモンの歴史は明確に文献に残されているものであり、ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社のWebサイトにおいても、熱海がレモンの発祥の地であるという記事が掲載されています。(2023年12月時点)

そして、そのレモンの栽培やレモンを活用した商品開発も、今まで何も行っていなかった訳ではなく、熱海高校の取り組みや地域の事業者の企業努力と商品開発によって、さまざまな形で熱海とレモンの関係は紡がれています。

近年は観光の復調により、新しいお土産物や飲食店のメニュー開発も進んでおり、その中にはレモンを使った商品も多く見られるようになってきていますし、新規就農者の中でレモン栽培に関心を持つ人も増えているそうです。

今はまだ「発祥」というイメージはないかもしれませんが、これらの取り組みが続けば、皆さんのレモンへの関心も高まれば、今植樹されているレモンの果実が取れ始める3〜5年後には、「熱海といえば温泉とレモン」といわれる日が来るかもしれません。



第二の東名とも言える

伊豆湘南道路の実現に向けて

問い合わせ 都市計画室
0557(8)6381
1014869

伊豆湘南道路とは

静岡県東部地域と神奈川県西部地域を結び、広域的な道路ネットワークの一部を形成する道路構想です。

この道路は、東名・新東名高速道路、伊豆縦貫自動車道、小田原厚木道路などと一体となってトライアングル状の強靱な国土幹線道路ネットワークを形成することにより、平時においては、経済成長を支える安全で円滑な人・モノ・情報の移動支援や広域周遊観光の促進に大きく寄与する道路になると考えられています。また、大雨や巨大地震などの災害時には、救急救命、救援物資の運搬を支え、人々の命と暮らしを守る「救援する強靱道路」として機能することも期待されています。



伊豆湘南エリアにおける課題

伊豆半島から湘南にかけてのエリアは、全国有数の観光地がいくつもありますが、主な幹線道路である国道1号や国道135号は、積雪や台風など自然条件の影響を大きく受けやすい極めて厳しい道路環境となっているほか、首都圏や中部圏から来訪する際、慢性的な交通渋滞が発生すること知られています。

また、東名・新東名高速道路は富士山麓のエリアに集中しており、富士山噴火の影響が懸念されることから、代替ルートの確保という観点からも伊豆と湘南エリアをつなぐ災害に強い高規格道路の構築が求められています。

伊豆湘南道路実現に向けた取り組み

建設促進の機運が高まり、平成10年(1998)年8月に「伊豆湘南道路建設促進期成同盟会(会長 熱海市長)」が設立されました。

人々の命と暮らしを守る伊豆湘南道路の実現に向け、伊豆湘南道路建設促進期成同盟会では、毎年、国土交通省などの関係機関に要望活動を行っています。建設実現のためには、地元の盛り上がりと機運醸成が重要です。下記のとおり2月10日に「伊豆湘南道路シンポジウム」を開催します。ぜひ参加いただき、実現に向けて皆さんの声をお届けください。



令和5年11月6日要望活動 加藤電祥国土交通大臣政務官

建設実現に向け皆さんの声が重要です！ぜひシンポジウムへお越しください



湘南出身、気象予報士石原良純さんの進行により伊豆湘南道路シンポジウム

を開催します。

令和6年 2月10日(土)

午後1時30分～午後4時30分 (開場午後0時30分～)
会場 小田原三の丸ホール 定員1,100名

参加無料
事前申込制

- ◆基調講演 「成熟時代に求められる機能階層型道路ネットワーク」
- ◆パネルディスカッション「神奈川県西部地域と静岡県東部地域の魅力と課題」「伊豆湘南道路の必要性と実現した際の効果」
- ◆開催記念イベント 「小田原北條太鼓の会と小田原ジュニアバンドによる演奏」

電子申請はこちらから！【申込メ切令和6年2月2日(金)】
電話:0465-33-1527 (土日祝日を除く、平日午前8時30分～午後5時15分)

伊豆湘南道路シンポジウム実行委員会(事務局:小田原市建設政策課内)

来場者全員に万葉倶楽部グループ共通入館半額券プレゼント



伊豆文学の聖地 千年紀

源氏物語の時代の熱海



伊豆山神社

【訳】 心中の思いが晴れるよう祈願するからには、この霊験あらたかな権現様のいらっしやる伊豆の御山の花が開くのを、そして心中の悩みが晴れるのを見たいものです。

思ふ事ひらくるかたをたのむには
伊豆の御山の花をこそ見め
相模(走湯百首)

源氏物語が宮中で読まれていた今からちょうど千年前の治安四(1024)年、伊豆山の神様に「走湯百首」が奉納されました。

しずおか遺産「文学の聖地「伊豆」と温泉」が認定されているように伊豆・熱海にゆかりのある文学者は数多く、名誉市民の杉本苑子先生、橋田壽賀子先生を筆頭に女性文学者もいますが、その先駆けは、平安時代に小倉百人一首の歌人として知られている「相模」といわれています。彼女は、鎌倉時代には順徳上皇に「紫式部」と並び称賛された女性歌人です。

その名の由来である相模国司の妻として、たびたび伊豆山を訪れ、伊豆山の霊験や急坂の情景を詠んでいます。これは聖地巡礼、観光のはしりともいえるかと思えます。

平安時代の女性が実際に旅をして現地で歌を詠んだ地は都の周辺以外では希少です。熱海には多くの文化財が残されていることから、平安時代には都で有名な観光地であったと考えられます。

市では令和6年が「伊豆文学誕生千年」であることを記念して、平安から鎌倉時代の熱海に関する文化財についての講演会や伊豆山郷土資料館などで特別展示を予定しています。



箱根権現縁起絵巻
個人蔵 / 画像 神奈川県歴史博物館



伊豆文学誕生千年 記念講演
「文学の聖地・源泉としての熱海」

講師：中央大学文学部 吉野朋美教授
日時：2月18日(日) 午後2時30分
場所：ハートピア熱海

詳細は市ホームページをご覧ください▶



後世に繋ぐ熱海の文化財

歴史的な温泉地である熱海には、平安時代以降も多くの歴史・文化遺産である文化財が残されています。文化財は先人が培ってきた歴史や文化などを伝える国民の共有財産です。一方では、その土地の特別感を示し観光の魅力となる資源にもなります。

これを市民や観光関連団体との協働の取り組みにより、地域社会が活性化し、真に市民の共有財産として文化財が確実に次世代へ継承されていく、活用の好循環を生み出していきたいと考えます。



木造宝冠阿弥陀如来像
県指定文化財 日本に2つしかない平安時代の宝冠阿弥陀如来。現在修理中で、3月末に伊豆山郷土資料館にて再公開予定



銅造走湯権現立像
鳥帽子と僧侶の袈裟を身につけた珍しい神像

伊豆山経塚遺物▶
経塚は平安時代の末法思想により、お経を埋めたタイムカプセルです

詳細は市ホームページ(伊豆山郷土資料館)で紹介しています▶



史跡江戸城石垣石丁場跡



羽柴右近(森忠政)の刻印

(忠政は、森蘭丸や小牧・長久手の戦いで戦死した森長可の兄弟)

史跡江戸城石垣石丁場跡(中張窪石丁場跡)は江戸城改修に伴って、慶長9(1604)年から寛永13(1636)年にかけての「公儀御普請」により、諸大名が行った石垣の石材を採石、加工した史跡です。

市内をはじめ伊豆半島から西相模にかけての地域には、石材を割り取るくさびに似た道具「矢」を入れるために彫られた穴のある「矢穴石」や、鑿などで刻まれた印や文字のある「刻印石」などが表出している石丁場遺跡が、約170カ所確認されています。市内では30カ所の石丁場跡が確認されていますが、下多賀にある中張窪石丁場跡は、中でも最も規模が大きく保存状況が良好なため、平成28(2016)年3月1日に史跡記念物として国の指定を受けました。「羽柴右近」など大名の名がある刻印石が集中している全国唯一の史跡です。

石丁場跡見学会

開催日時：3月2日(土)午前10時~12時
集合場所：池田満寿夫記念館前(熱海市下多賀1130-1)
参加条件：登山や山城など足場の悪い急傾斜地を歩き慣れた人
定員：30人
参加費：無料
申込期限：2月26日(月)
申込方法：市ホームページの申込専用フォーム(外部リンク)

詳細は市ホームページをご覧ください▶



江戸城石垣の石材を採石した跡

問い合わせ
文化交流室 ☎0557(86)6234
①1014954

【訳】 伊豆山の噂に聞いていた急坂を登っていくと、この身も榮え、願ひもかなう氣がします。

御山路の音に聞きつるさかゆけば
願ひ満ちぬる心地こそすれ
相模(走湯百首)



第27回ジュニア・チャレンジスポーツ(リレーマラソン)大会

12月10日に第27回ジュニア・チャレンジスポーツ(リレーマラソン)大会が開催され、29チーム87人(1チーム3人)の小学生たちが、長浜海浜公園周遊コースを元気よく走り抜け、競い合いました。



お正月の縁起物「まゆ玉」作り

12月15日に熱海来宮神社で、商売繁盛や家内安全を願う正月の縁起物「まゆ玉」作りが最盛期を迎えていました。



献上梅の選取および寄託式

12月18日に熱海梅園で、毎年上皇陛下のお誕生日にお届けする献上梅の枝切りが行われ、12月22日には市の職員が宮内庁にお届けするため寄託式が執り行われました。



多賀幼稚園・小学校 地震体験車(起震車)で体験訓練

11月21日に多賀小学校グラウンドで、午前中には主に多賀幼稚園児と保護者が、午後には多賀小学校児童が起震車で地震の疑似体験をしました。地震が起きた時にどのような行動をするのか、どうしたら命を守れるのかなどを一緒に考えました。



熱海富士閣凱旋セレモニー

11月29日に熱海富士閣後援会が主催した凱旋セレモニーが熱海駅前で行われました。大相撲秋場所、九州場所と2場所連続で敢闘賞を受賞した熱海富士閣は、集まった多くの市民へ応援に対する感謝を伝えました。また、9月末から市役所ロビーで募っていたファンからの応援メッセージをまとめた激励メッセージ集を、内田後援会会長から手渡しました。

図書館からのお知らせ

新着図書を紹介

『地雷グリコ』 F/アオ
青崎 有吾/著 出版/KADOKAWA

『きみのお金は誰のため』 330/タウ
田内 学/著 出版/東洋経済新報社

『愛しの純喫茶』 596.7/カイ
甲斐 みのり/著 出版/オレンジページ

『ルラルさんのたきび』 E/イ
いとう ひろし/作 出版/ポプラ社



イベント情報

- 図書館講座 ~本の修理講座~
日時：2月9日(金)
午後1時30分~3時30分
会場：図書館5階
参加料：無料
申込方法：図書館窓口・電話
※詳細は図書館ホームページをご確認ください
- あたま図書館くらぶ
日時：1月20日(土)、2月17日(土)
午前10時30分~11時30分
- おはなし会
日時：1月20日(土)、
2月3日(土)、17日(土)
午後2時30分~3時

第24回静岡県市町対抗駅伝競走大会 市の部17位獲得!

12月2日に開催された県市町対抗駅伝競走大会で、熱海市代表チームは見事過去最高順位の17位を獲得しました。チーム目標タイムには僅かに届きませんでしたが、昨年のタイムを大きく更新する好タイムを残しました。

同日に草薙陸上競技場では、小学生1,500mトラック競技が開催され、多賀小6年横田さん、伊豆山小6年佐々木さんが出場し自己記録更新に挑戦しました。



問い合わせ 熱海市立図書館 ☎0557(86)6591

図書館
ホームページ



図書館公式X



お知らせ

2月23日は「富士山の日」
企画室 ☎0557(86)6081
ID1014872

県では2月23日を「富士山の日」とする条例を制定し、富士山を後世に引き継ぐための運動を促進しています。市でも「富士山の日」に合わせて下記のとおり協賛事業を行います。

①「澤田政廣と富士」

開催期間：
2月23日(金・祝)～25日(日)
時間：午前9時～午後4時30分
(最終入館午後4時)

場所：澤田政廣記念美術館
内容：澤田政廣の作品「赤富士」を展示

②「ふじさん」

開催期間：
1月27日(土)～2月29日(木)
時間：午前9時～午後5時
(児童室開館時間)

場所：図書館5階
内容：富士山に関する児童書を集め、特集を行う

③施設開放など

施設名：南熱海マリンホール
☎0557(68)4778
日時：2月24日(土)
午前9時～午後9時

内容：トレーニングルーム・体験教室・体組成計(Inbody)測定無料
※詳細はお問い合わせいただくか、各ホームページをご確認ください



下記の部分は、お店・企業の広告枠です。

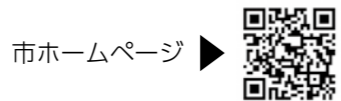
伊豆介護センター熱海
介護相談 ケアプラン作成 ホームヘルプサービス
フルース熱海 デイサービス
TEL 86-0022
〒413-0035 熱海市緑ガ丘町9番7号

ボランティア講座～実践編～
社会福祉協議会 ☎0557(86)6339
ID1012804

ボランティア講座を開催します。
日時：2月27日(火)予約制
午後1時30分～3時

場所：福祉センター3階
内容：移動の介助について ほか
対象者：市内在住・在勤・在学の
定員：20人

参加費：無料
申込期限：2月20日(火)
※詳細はお問い合わせください



狂犬病予防注射
生活環境室 ☎0557(86)6272
ID1000825

今年度の狂犬病予防注射は済みましたか。生後91日以上は、狂犬病予防法に基づき、狂犬病予防注射が毎年義務付けられています。済んでいない場合は、近くの動物病院で接種できるので動物病院へ相談してください。動物病院で接種すると、注射済証明書が発行されます。そちらを持参の上、生活環境室、南熱海支所、泉支所のいずれかで、注射済票交付の手続きをしてください。(発行手数料：1頭に付き550円)
※詳細は市ホームページをご確認ください

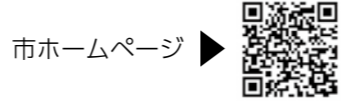


**新型コロナワクチン
(令和5年秋開始)接種**
新型コロナウイルスワクチン接種対策室
☎0557(81)1115
ID1009713

令和5年秋開始接種は3月31日(日)で終了します。

実施医療機関：
渡辺耳鼻咽喉科アレルギー科クリニック、多田医院、河西クリニック、さくら醫院、熱海所記念病院、梅園ヘルスケアクリニック、三田村医院、服部医院

※上記医療機関以外でも、かかりつけ患者のみを対象として実施する医療機関があります。最新の情報は市ホームページをご確認ください



認知症サポーター養成講座
長寿支援室 ☎0557(86)6337
ID1013658

地域で認知症の人を支えたい人、認知症について知りたい人などを対象に、講座を無料で開催します。

日時：2月16日(金)予約制
午後2時～3時30分

場所：泉公民館2階
申込期限：2月15日(木)
申込方法：
窓口・電話・申込フォーム

※詳細はお問い合わせください
申込フォーム ▶

シニアのおしごと相談会
長寿支援室 ☎0557(86)6050 ID1011280

市内在住の人を対象に就業相談会を開催します。
日時：2月28日(水)午後1時～4時(1人1時間)
場所：福祉センター5階
内容：就職に関する悩みや不安を抱える人へ個別支援を実施

申込先：しずおかジョブステーション(古本)
☎090(4654)7276、長寿支援室

熱海市の情報などを配信している『熱海市メールマガジン・熱海市LINE』の登録をお願いします。広報あたみの放送内容や防災情報など受け取る情報をカテゴリから選べます。



INFORMATION

広報あたりみ広告掲載募集
広報室 ☎0557(86)6070
ID1001771

「広報あたりみ」は、毎月10日に22,000部発行し、町内会などを通じて市内の世帯に配布されている広報紙です。お店や事業所の宣伝に利用してください。ただし、求人に関する広告は掲載できませんので注意してください。

広告枠・広告料：
■お知らせページ最下段(2枠)
50mm×85mm：1枠1カ月2万円
■裏表紙ページ最下段(1枠)
50mm×110mm：1枠1カ月4万円
募集号：令和6年4月号～令和7年3月号(1月単位)
申込期限：2月26日(月)
※詳細は市ホームページをご覧ください



ものわすれカフェ
長寿支援室 ☎0557(86)6337
ID1007865

認知症についてのミニ講座や体操、歓談を行います。認知症に関する理解の促進と、本人や家族も安心できる場を無料で提供します。※事前申込不要、個別相談もできます

日時：2月20日(火)
午後2時～4時
場所：いきいきプラザ7階
内容：ミニ講座「食べてハツラツ!～認知症予防のための食事のお話～」、体操「楽しく始める認知症予防体操～Let's! コグニサイズ!」
主催：熱海所記念病院

講演「西行法師 鼓ヶ滝」
文化交流室 ☎0557(86)6234
ID1014940

歌聖とも呼ばれる西行法師の修行中、有馬温泉近くの鼓ヶ滝でのエピソードを面白く話します。

日時：2月17日(土)午後2時
(開場：午後1時30分)

場所：いきいきプラザ7階
講師：一龍齋 貞鏡 氏
定員：50人
参加費：無料

主催：熱海市文化団体連合会
その他：申し込みは不要ですが、当日先着順となります。なお、参加者専用駐車場はありません。

難病患者等見舞金
障がい福祉室 ☎0557(86)6334
ID1004784

申請日時点で市内に住民登録があり、特定医療費(指定難病)受給者証、静岡県特定疾患医療受給者証、被爆者健康手帳のいずれかの交付を受けている人に対し、1年度(4～3月)に1回、2万円の見舞金を支給しています。令和5年度の申請が済んでいない人は3月29日(金)までに申請してください。

ほっこりカフェ
長寿支援室 ☎0557(86)6337
ID1007865

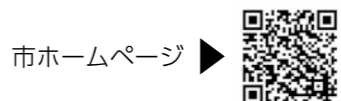
認知症についてのミニセミナーや歓談、体操を行います。

日時：毎月第2土曜日
午前10時～正午

場所：熱海生活支援協会事務所
参加費：300円
定員：約10人(事前予約制)
申込先：熱海生活支援協会(松島)
☎0557(82)2400

「静岡県特定最低賃金」の改正
静岡労働局 労働基準部賃金室
☎054(254)6315
三島労働基準監督署
☎055(986)9100
ID1001764

県内の特定産業に従事する労働者に適用される「特定最低賃金」について、令和5年12月21日(木)から改正されました。改正後の静岡県特定最低賃金は、鉄鋼、非鉄金属製造業が1,012円、はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具、輸送用機械器具製造業が1,028円、電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業が997円です。※【静岡県最低賃金】と【特定最低賃金】の両方が適用される場合には、各発効日時点における最低賃金額の高い方が適用となります。詳細はお問い合わせください



子育て世帯生活支援特別給付金
子育て支援室 ☎0557(86)6352
ID1011284

子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分・ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯分・地方単独事業分)の申請期限は、2月29日(木)までです。対象と思われる人はお問い合わせください。すでに給付金を受け取った人は対象になりません。令和6年3月分の児童手当・特別児童扶養手当の認定または額の改定の認定の請求をした人などは、申請期限が3月15日(金)までとなります。※詳細はお問い合わせください

統計情報		11月末の人口		11月のごみ量	
人口	33,921人	世帯数	20,849世帯	可燃ごみ	約1,522ト
	男 15,418人	人口前月比	31人減	その他	約301ト
	女 18,503人			合計	約1,823ト
		対前年比	105.1%	人口1人1日排出量	
				熱海市	約1,792g
				全国	約890g
				全国は令和3年度平均データ	

マークの説明

- 施設休館日
 ☒☒ 図書館休館日 ☎0557(86)6591
 ☒☒ 起雲閣休館日 ☎0557(86)3101
 ☒☒ 熱海海釣り施設休業日 ☎0557(85)8600
 ☒☒ マリンスパ休館日 ☎0557(86)2020
 ☒☒ 第二小プール休館日 ☎0557(81)9558

- 市民相談 市民相談室 ☎0557(86)6073
 行政相談 13:00~15:00
 法律相談(予約制) 13:00~16:00
 建築相談(予約制) 13:00~16:00
 人権よろず相談 13:00~16:00
 不動産相談 13:00~15:00
 公証人相談(予約制) 13:00~15:00

- 障がい福祉関係相談 障がい福祉室 ☎0557(86)6335
 身体障がい者相談会 9:30~11:30
 知的障がい者相談会 10:30~12:00
 障がい者就労支援相談 10:30~12:00
 身体障がい者「何でも相談」13:00~15:00

2月のブックバスかもめ号

実施日	ステーション	時間
6日(火) 20日(火)	いとろ漁協網代支所駐車場 和田木町内会防災倉庫前 南熱海支所	13:45~14:15 14:30~15:00 15:15~15:45
7日(水) 21日(水)	桃山小学校 熱海中学校 伊豆山中央バス停横	12:50~13:20 14:20~14:50 15:10~15:40
1日(木) 15日(木)	泉小中学校 泉支所 ネオ・サミット湯河原	13:00~13:30 14:00~14:30 14:50~15:20
2日(金) 16日(金)	熱海市役所前 七尾団地集会場 伊豆山小学校	12:10~13:00 13:45~14:15 14:30~15:30
14日(水) 28日(水)	フレンズ南熱海 多賀中学校	13:45~14:15 14:45~15:15
8日(木) 22日(木)	第二小学校 下多賀神社 上多賀会館	12:30~13:30 14:00~14:30 14:45~15:15
9日(金)	緑ガ丘公園 相の原団地バス停止駐車場	13:45~14:15 14:45~15:15
11日(日) 25日(日)	長浜海浜公園 大縄公園	10:00~10:50 11:00~11:30

- 【各種電話番号】
 ◇市役所(代表) ☎0557(86)6000
 ◇南熱海支所 ☎0557(68)2151
 ◇泉支所 ☎0465(62)2335
 ◇エコプラント姫の沢 ☎0557(82)1153
 ◇南熱海マリナー ☎0557(68)4778

- 火災情報・救急当番医の情報は
 火災・救急テレホンサービス ☎0557(81)9911
 ■学校・家庭・心の問題などの相談は
 ふれあい電話相談 ☎0557(81)8080
 ■契約トラブルやその他消費生活の相談は
 消費生活相談窓口 ☎0557(86)6197
 ■同報無線が聞き取りにくい場合は
 同報無線音声再生サービス ☎0557(86)6066
 ※放送後24時間以内に限る

各種相談日		施設休館日
1(木)	☒	第80回熱海梅園梅まつり(熱海梅園)※3月3日まで 第14回あたま桜糸川桜まつり(糸川遊歩道)※4日まで (期間中ライトアップ16:30~23:00) 第5回あたま桜四季の道桜まつり(四季の道)※4日まで(予定)
2(金)	☒	●熱海子育て支援センター「豆まきあそび&給食試食会」 (栄光熱海中央保育園)10:00~11:00 ●南熱海子育て支援センターマリキッズ「節分」 (南熱海マリナー)10:00~11:30※要予約(10組まで)
3(土)		澤田政廣記念美術館オープンカフェ10:00~15:00※4日まで ●おはなし会(図書館)14:30~15:00
4(日)		
5(月)	☒	
6(火)	☒	●南熱海子育て支援センターアイアイ「ベビーマッサージ」 (南熱海マリナー)10:00~11:00※要予約(5組まで) ◆乳幼児相談(いきいきプラザ)9:30~11:30 ◆おっぱい相談(いきいきプラザ)9:30~11:00 ◆7~8カ月児相談(いきいきプラザ)9:30~11:00
7(水)	☒	
8(木)	☒	献血(熱海市役所)9:30~12:00、13:15~16:00
9(金)		●南熱海子育て支援センターマリキッズ「おひなさま」 (南熱海マリナー)10:00~11:30※要予約(10組まで)
10(土)		ながはま特設市(長浜海浜公園)9:00~15:00※12日まで 澤田政廣記念美術館オープンカフェ10:00~15:00※11日まで
11(日)		建国記念の日 日曜朝市(渚小公園)7:00~9:00
12(月)	☒	振替休日 熱海海上花火大会(熱海湾)20:20~20:40
13(火)	☒	●にこにこサロン「おたのしみ会」(親子ふれあいサロン)10:30~ ◆両親学級②(いきいきプラザ)13:30~16:00
14(水)	☒	◆びよびよ教室(いきいきプラザ)10:00~12:00
15(木)	☒	
16(金)		澤田政廣記念美術館オープンカフェ10:00~15:00※18日まで 網代温泉ひもの祭り(うみえ〜長浜)11:00~15:00 ※18日まで(18日は10:00~15:00) ●あたま図書館くらぶ(図書館)10:30~11:30 ●おはなし会(図書館)14:30~15:00
17(土)		
18(日)		
19(月)	☒	
20(火)	☒	◆乳幼児相談(いきいきプラザ)9:30~11:30 ◆1歳はみがき教室(いきいきプラザ)10:00~11:00~ ●読み聞かせ(南熱海マリナー)10:00~10:30
21(水)	☒	◆3歳児健診(いきいきプラザ)13:00~14:00受付
22(木)	☒	
23(金)	☒	天皇誕生日 ながはま特設市(長浜海浜公園)9:00~15:00※25日まで
24(土)		澤田政廣記念美術館オープンカフェ10:00~15:00※25日まで 熱海海上花火大会(熱海湾)20:20~20:40
25(日)		日曜朝市(渚小公園)7:00~9:00
26(月)	☒	
27(火)	☒	●にこにこサロン「リトミック」(親子ふれあいサロン)10:30~
28(水)	☒	◆両親学級③(いきいきプラザ)10:00~12:30 第53回道達忌記念祭(起雲閣)13:00~
29(木)	☒	

■□は各種相談会の開催日です。また、☒☒は施設の休館日です。相談会の種類、時間、場所および休館施設名は頁左側の「マークの説明」をご参照ください。

Vol.10 お野菜ましまし 健康レシピ

冬野菜の麻婆豆腐



寒い季節には温かいものが食べたくくなりますね。麻婆豆腐に旬の野菜を加えることで、ボリュームがアップするだけでなく、栄養バランスの良い1品に仕上げることができます。今回紹介するレシピには、香辛料を使用していないため、家族みんなで楽しむことができます。お好みで豆板醤やラー油を加えても、美味しく召し上がれます！ぜひご家庭でお試しく下さい。

- 【材料(4人前)】
- 豚ひき肉 150g
 - 木綿豆腐 150g
 - 大根 150g
 - 白菜 150g
 - 片栗粉 小さじ2
 - 生姜 1片分
 - にんにく 1片分
 - 酒 大さじ1
 - みそ 大さじ1
 - しょうゆ 大さじ1
 - みりん 大さじ1
 - 油 大さじ1
 - 水 150ml
 - 小口ねぎ 適量

- 【作り方】
1. にんにくと生姜はみじん切りにする。大根は1cm幅のいちょう切り、白菜は3cm幅に切る。豆腐は軽く水をきり2cm角に切る。
 2. フライパンに油を熱し、Aを炒める。香りが立ったらひき肉を入れて炒める。肉の色が変わったら大根を入れ、透き通るまで炒めたら、白菜を加え、しんなりするまでさらに炒める。
 3. Bを加えて全体を混ぜ、水を加え、煮立ったら蓋をして弱火で3分煮る。豆腐を入れ、再び煮立ったら1分煮る。
 4. 倍量の水(分量外)で溶いた片栗粉を加えて、とろみをつけたら火を止める。
 5. 器に盛り、ねぎを散らしたら完成。

栄養価(1人分)

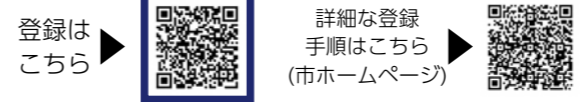
エネルギー	196Kcal
たんぱく質	10.8g
脂質	12.0g
食塩相当量	1.3g

問い合わせ 健康づくり室 ☎0557(86)6295 ID1013629

広報あたみの放送内容や防災情報などを素早くお届けします☒☒ 市メールマガジン・公式LINE

市メールマガジン登録方法

- ①下記二次元コードを読み取り「空メール」を送信
- ②登録案内メールを受信し、本文の登録用URLを選択
- ③利用規約の同意、配信カテゴリ設定をして登録完了
※登録案内メールが届かない時は「迷惑メール」ボックスを確認するか「受信設定」を見直してください

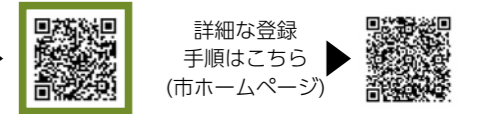


登録はこちら

詳細な登録手順はこちら(市ホームページ)

LINE登録方法

- ①下記二次元コードを読み取り友達追加し、「トーク」を選択
- ②トーク画面の「受信設定URL」を選択
- ③利用規約の同意、配信カテゴリ設定をして登録完了
※「友達追加」だけでは情報は配信されません。必ず受信設定URLから配信カテゴリ登録をしてください



登録はこちら

詳細な登録手順はこちら(市ホームページ)

問い合わせ 広報室 ☎0557(86)6070 ID1001522・1012955



確定申告・住民税の申告受付のお知らせ



令和5年分の確定申告は、スマートフォンとマイナンバーカードを利用した「自宅などからのe-Tax申告」をぜひ利用してください。

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に沿って入力・操作することで、所得税の申告書や青色申告決算書・収支内訳書のほか、消費税の申告書の作成・送信が可能です。

なお、令和6年2月以降は、マイナンバーカードを利用してe-Taxで申告する際、マイナポータルと連携することにより、給与所得の源泉徴収票の情報が自動入力可能となる予定ですので、ますます便利になります(勤め先から税務署にe-Taxなどで提出された源泉徴収票が対象となります)。

確定申告の受付【熱海税務署】

問い合わせ 熱海税務署 ☎0557(81)3515

場所	期間	受付時間
熱海税務署 4階	2月16日(金)～3月15日(金) (土・日および祝日を除く)	午前9時～午後5時

- 確定申告相談会場では、**原則ご自身のスマートフォンで申告**をしていただきます。事前にマイナポータルアプリをインストールし、マイナンバーカードをお持ちいただくと申告書の作成がスムーズに行えます。
※マイナンバーカードの発行時に設定した下記**パスワード**も必要になります。準備をお願いします
・署名用電子証明書(英数字6桁～16桁)
・利用者証明用電子証明書(数字4桁)

- 入場には、混雑緩和のため**「入場整理券」が必要**です。整理券の配布状況に応じて、後日来場をお願いすることもあります。整理券は、会場での当日配付またはLINEアプリを使ったオンラインによる事前発行の2通りで配付します。



住民税(市民税・県民税)の申告受付【熱海市役所ほか】

問い合わせ 課税室 ☎0557(86)6142～6146 ①1007585

場所	期間	受付時間
熱海市役所第1庁舎 4階第1会議室	2月16日(金)～3月15日(金) (土・日および祝日を除く)	午前9時～11時30分 午後1時～3時30分
南熱海支所 4階第1会議室	2月6日(火)	午前9時30分～正午 午後1時～3時30分
泉公民館	2月9日(金)	

- ◆昨年住民税の申告をした人に対しては、住民税の申告用紙を郵送します。
- ◆南熱海支所・泉公民館での申告受付は**1回のみ**となります。
- ◆住民税の申告受付会場には、**熱海税務署の職員はいないため確定申告の受付はできません。**
- ◆会場の混雑状況により、早めに締め切ることがあります。

納期のお知らせ 1月31日(水)

- 市民税・県民税(普通徴収) 第4期
 - 別荘等所有税 第4期
 - 国民健康保険税 第7期
 - 【納税室】☎0557(86)6164
 - 後期高齢者医療保険料 第6期
 - 【保険年金室】☎0557(86)6257
- 納付には、便利な口座振替をご利用ください。

マイナンバーカードによるコンビニ交付サービス

問い合わせ 市民室 ☎0557(86)6254

★全国のコンビニで利用できます。土・日曜日、祝日、朝から夜(午前6時30分～午後11時)でも利用できます。

※年末年始、メンテナンス日除く

コンビニエンスストア(コンビニ)で取得できる証明

- 住民票の写し
- 印鑑登録証明書
- 戸籍の附票の写し
- 所得証明書・課税証明書
- 戸籍(全部・個人事項)証明書



▲詳細はこちら
(市ホームページ)

熱海市の各種情報はこちらから▼



熱海市X
<https://twitter.com/atamicity>



熱海市Facebook
<https://www.facebook.com/profile.php?id=100064452049621&ref=hl>



熱海市Instagram
https://www.instagram.com/atami_official/



FM 熱海湯河原 (79.6MHz)
<http://www.ciao796.com/index.php>

発行：熱海市／編集：秘書広報課広報室／〒413-8550 熱海中央町1-1 ☎0557(86)6070 ✉koho@city.atami.shizuoka.jp

広報あたまは再生紙を使用しています。